



NOSAIとやまの 職場から

現在担当している業務

本所で畑作物共済を担当しています。
自然災害等により収穫量が減少してしまった大豆農家さんに共済金(補償)を支払う仕事を中心です。

今までで印象に残っている仕事

被害が大きい年には、国(農林水産省)に共済金(補償)の支払を一部負担してもらいます。その負担額を請求する際の資料作成が今までで一番難しかった仕事です。富山県内の大豆の作付状況や被害状況等について、自分の知識不足・経験不足から、最初はなかなかまとめることができませんでしたが、上司や先輩方のアドバイスもあり、なんとか形にすることができました。支払の対象となる農家さんが多く、被害額も大きかったので、請求が通ったときはほっとしたと同時に良い経験になったと感じました。



NOSAIとやまで働くことを考えている人へ

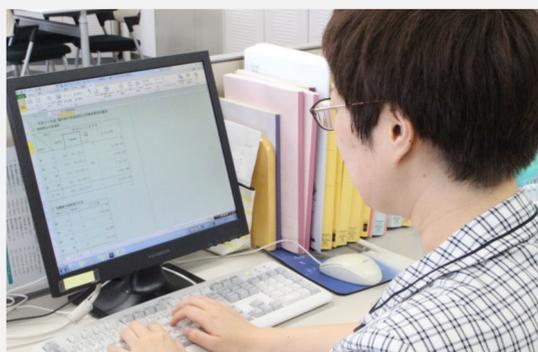
私はNOSAIとやまに就職するまで農業に携わることがほとんどありませんでした。最初は不安もあるかと思いますが、新しい知識を身に付けながら一緒にがんばりましょう！

仕事での悩みや問題を相談しやすい雰囲気です。
みなさんが一緒に解決策を考えてくださるので、とても心強いです。

本所 事業管理部所属

事業の取りまとめ役

本所には共済事業ごとに取りまとめ役の担当者がいます。現場である各センター・事務所からの情報を取りまとめ、国や県に報告するなど、連携を行います。本所でのデスクワークだけで



なく、被害状況の確認等で、実際に田んぼ等の現場へ出ることもあります。

◀事務作業ではMicrosoft社のWord、Excel、Accessを使用します。



現在担当している業務

地域センターの農作物係で水稻病害虫発生調査事業に関する仕事を担当しています。稲の生育状況や病害虫による被害状況、発病具合等を調査します。そのほか、ほ場(田んぼ)にフェロモントラップを仕掛けて害虫の発生傾向を調べ、その結果を関係機関に報告して農家の方への情報共有に努めています。調査結果が少しでも農家の方の水稻栽培に役立てればと思って、日々の仕事に取り組んでいます。

今までで印象に残っている仕事

富山県に台風が直撃した時の果樹(りんご・なし等)の被害調査です。果樹共済に加入している農家の方の園地に赴き、樹1本ごとについていた果実が何個落ちてしまったかを確認します。落ちた果実を一個一個数えるため大変ですが、この調査を基にして被害を受けた農家の方に支払う共済金を算出するので、やりがいのある仕事です。共済金をお支払いして感謝されると、今後の仕事の励みになります。

NOSA I とやまで働くことを考えている人へ

農業のことが何も分からない、経験したことがないのでこの仕事に就いて大丈夫かな?と不安に感じている方もいるかもしれませんが、親身になって教えてくれる先輩方がたくさんいらっしゃいますので、その点は心配なくても大丈夫です。一緒に働けるのを楽しみに、心待ちにしています。

農家の方に寄り添い、細やかに気を配り、連絡があれば迅速な対応を心掛ける。農家第一なのがNOSA I とやまのいいところだと思います。

地域センター所属

水稻の定期定点調査

月に数回決まった調査ほ場に入り、稲の草丈・茎数などの生育状況や病害虫の発生状況を調査します。



◀一定回数網を振り、稲についている虫を捕獲します。捕獲した中に害虫がいるかどうかを調べます。

▶ほ場に仕掛けたフェロモントラップの交換。新しいものに取り換え、トラップに引っかかった調査対象の害虫の数を確認します。

◀稲の生育調査。稲刈りまで同じほ場の同じ稲の茎数を継続して調査します。

